（4）大津市教員のキャリアステージにおける身につけたい具体的な資質・能力 【教諭】

第3期教育振興基本計画基本方針		資質・能力		着任時	若手教員	中堅教員	ベテラン教員
新しい価値と可能性を追求する大津の教育 ～多様性を尊重し、自立する人へ～	次代を生き抜く力を育みます	次代に活きる授業をつくる教員	学習指導の専門的知識・技能 「規律の確立」 「授業力」「授業改善」 「指導・評価の計画」 「教科内容の理解」「教材開発」	・各教科の学習指導要領の内容について理解し、発問や板書等の基礎的な学習指導力を身に付け、実践している。 ・児童生徒の学習の理解度や定着度を踏まえた指導ができる	・学習規律を確立するとともに教室環境を整え、発達段階に応じた規範意識を育成することができる。 ・学習指導要領において幼児教育から中学3年まで貫かれた目標や内容を理解し、保幼小中のつながりのある学習活動を立案することができる。 ・個々の状況を踏まえた豊かで共感的な理解に基づく指導ができる。		
					・児童生徒の実態を基に、つけたい力を明確化し、小1から中3までの学習内容が着実に積み上げられる学習指導力を高めることができる。	・専門職として、自主的・積極的な研究を推進し学習指導の技術を向上させるとともに、学校の特色を生かしながら、校内研究を推進することができる。	・学校における学習指導の充実や改善のため、自校の学力の状況を継続的に分析し、検証改善サイクルを確立させ、地域・家庭と連携しながら、学習指導力の向上に努めることができる。
			新たな学びを展開できる実践的指導力 「主体的・対話的で深い学び」 「思考力・判断力・表現力の育成」 「学びに向かう力の育成」	・「主体的・対話的で深い学び」の意義を理解し授業改善に努め、実践している。	・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、ステージ研修における研究授業に取り組み、指導助言を授業改善に生かすことができる。	・3つの柱を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、校内研究会・研修とOJT研修を企画運営し、積極的に授業公開することができる、	・自らの熟練した指導力の中で実践している「主体的・対話的で深い学び」を若手に継承するなど、学校全体で組織的な授業改善に取り組むよう指導できる。
			大津市が求める学習指導力 「超スマート社会に対応できる知識・技能」 「1人1台端末を使った授業力」	・ICT活用指導の基礎を理解し、実践しようとしている。 ・日本の伝統文化や大津の歴史、環境、文化を理解し、教育活動の中で実践している。	・ICTを活用し、児童生徒の情報活用能力や特性に応じた指導を行い、学習意欲の向上や学力定着に努めることができる。 ・横断的カリキュラムの意義を理解し、各教科の学習を実社会の課題解決に生かせる実践とすることができる。	・多様なICTの活用を理解し、校内の実情に応じた取組を推進しながら、学校全体の活用力を向上させることができる。 ・超スマート社会に対応できる資質・能力を意識しながら、新しい学びを展開するための知識・技能を身につけ、指導ができる。	・ICTを活用した指導を組織的に取り組むことができるよう、校内で連携し学校全体の力となるよう取り組むことができる。 ・超スマート社会のニーズに対応できる教育活動の具体を示し、学校全体で取り組めるよう指導できる。
	子どもが安心して学ぶことができる環境を整えます	子どもに寄り添い育み、安心・安全な学校を創る教員	いじめ等の生徒指導上の課題へ対応する力 「生徒指導力」 「人権感覚」 「組織的に対応する能力」	・いじめ防止に係る法令や国・地方の基本方針等を理解し、いじめ問題に対して適切に対応している。 ・「いじめは絶対に許さない」という姿勢や「いじめは子どもの命に関わること」という認識を持ち、個や集団を指導する基礎的な力を身につけ、実践している。	・子どもの行動を細かく観察し、変容を見取ることができる。 ・「いじめは絶対に許さない」という強い姿勢を持ち、高い人権感覚とスキルで生徒指導ができる。 ・学校の指導方針を理解し、組織的対応を踏まえながら、児童生徒やその保護者に対して適切な指導・支援ができる。	・児童生徒が自らいじめ問題をなくすための取組や関係づくりの学習等ができるスキルを身につけている。 ・被害、加害双方の児童生徒やその保護者の声を傾聴するスキルを高め、いじめの原因の解明や心のケアを行うことができる。	・いじめ等の生徒指導上の課題解決に向け、関係機関等と連携するなどリーダーシップを発揮することができる。 ・課題を抱える児童生徒の保護者への適切な支援を行い、組織的な指導体制を強化することができる。
			不登校等の課題を抱えた子どもの思いを読み取る感性 「教育相談」 「児童生徒理解」 「心理・発達論的な子どもの理解」	・不登校等の課題を抱えた児童生徒一人一人の思いに関心を持ち、思いを読み取ろうとする。 ・一人一人の個性や多様性を認め、児童生徒の心に寄り添った教育相談の意義を理解し、基礎的なスキルを身につけ、実践している。	・不登校等の課題を丁寧に観察し、情報を把握し、取り巻く環境や背景を理解しながら指導できる。 ・担当と綿密に連携しながら個々の状況を踏まえ、寄り添った教育相談を行うことができる。 ・子どもたちが安心して学び、活動できる関係づくりに努めることができる。	・スクールカウンセラー等の専門的な助言を得ながら不登校等の課題を抱えた児童生徒の対応に取り組むことができる。 ・校内で適切な見立てを行い、支援方策を検討するなど、改善の見通しを持ち組織的な取り組みができる。	・不登校等の課題を抱えた児童生徒の見立てや支援方策を、関係機関との連携も踏まえながら中心となって検討していくことができる。 ・児童福祉機関や医療機関等の専門的な機関とのネットワークを充実させるなど、保護者への組織的な支援体制を推進することができる。
			特別な配慮を必要とする子どもへの指導力 「インクルーシブ教育システムの構築」 「発達障害を含む特別な支援を必要とする子どもへの対応」 「ユニバーサル・デザイン」 「合理的配慮」	・個に応じた特別支援の意義を理解し、基礎的なスキルを身につけ、実践している。 ・障害や発達特性についての基本的な考え方を理解している。 ・ユニバーサルデザインの観点から、学級経営や授業づくりを実践している。	・一人一人の特性に応じたきめ細やかな支援を意識し、授業づくりができる。 ・教育活動全体を通して、子どもたちが互いに理解し、助け合い、支え合えう関係づくりを進めることができる。	児童生徒一人一人の特性に応じた教育的ニーズを把握し、早期に関係機関との連携を推進することにより環境調整や支援を図ることができる。	・学校全体の指導力向上のために、インクルーシブ教育システムの理念を踏まえた特別支援教育を浸透させ、組織的・系統的な支援の方策を指導することができる。
			学校事故防止、危機管理を踏まえた指導力 「未然防止」 「迅速な対応」 「組織的対応」	学校事故の未然防止、事故発生時の適切な対応について理解している。	事故発生時の対処の方法について理解し、適切な対応をすることができる。	学校事故の未然防止のための対処行動を意識し、同僚や保護者と連携して迅速な対応を取ることができる。	安全に対する意識を高く保ち、地域や保護者、関係機関との連携を図りながら、非常変災や緊急事態等について組織的対応することができる。
	次代を見据え、大津の教育を活性化する教育改革を目指します。	チームとしての学校を常に改善し、信頼される学校づくりを進める教員	主体的で自立した学校づくりのビジョンを構築する力 「子どもの居場所」 「チームとして組織的に諸課題に対応する力」	・校内での役割や職務内容について理解し、子どもの居場所や心地のよい環境づくりを実践している。	・学校教育目標を理解し、具現化に向け工夫して指導を行おうとしている。 ・児童生徒の人間関係に配慮した教育活動を通じて居心地のよい集団づくりができる。	学校教育目標実現に向けて、学年経営や校務分掌の役割を意識しながら指導することができる。	・学校運営上の諸課題を理解してビジョンづくりに参画し、特色ある学校運営を主導することができる。
						・児童生徒が総合的に成長できるような集団づくりを、チームとしての学校の中心となり推進することができる。	
			社会に開かれた教育課程を編成する力 「カリキュラム・マネジメント」 「教科横断的な視点」 「学校段階間の円滑な接続」 「産官学民連携」	・学校教育の改善・充実を図るカリキュラム・マネジメントの意義を理解し、実践している。	・各教科等の教育内容の関連を捉え、教科横断的指導の視点を持ち指導をすることができる。	・児童生徒の姿や地域の現状に基づき、社会に開かれた教育課程の編成に向け、計画・実施・評価・改善（PDCA）を行うことができる。	・社会に開かれた教育課程を編成するため、必要な人や物について、地域の外部資源、大学、民間企業も活用することができる。 ・地域全体でつながりのある教育課程を編成し、保幼小中連携を図ることができる。
			キャリアステージごとに求められる人材を育成する力 「OJTの推進」 「若手教員の育成」 「同僚性の構築」	・自主的に学び続ける姿勢を持ち、先輩教職員のアドバイスに対して謙虚に耳を傾け、自らを改善している。	・自主的に学び続ける姿勢を持ち、自らの資質向上のため、授業公開、教科領域別研究会への参加等、自己研鑽に励み、指導力の改善に努めている。	・自らの指導力向上への取り組みを、若手教員の育成のためのOJTとして活用し、相談を受けたり、指導・助言を積極的に行ったりすることができる。 ・校務運営の改善を図る視点を全体で共有しながら実践することができる。	・自らの熟練した教科指導力を若手に伝えたり、精通する分野の担当者への支援の機会を充実したりすることができる。 ・OJT研修を中心に若手教員の育成を推進する方策を学校全体の組織として運営し、指導することができる。
			教職への誇りとコンプライアンス意識 「使命感」「責任感」 「教育的愛情」 「法令の遵守」 「説明責任の重視」	・教職に就く使命感と責任感を持ち、児童生徒に接することができる。 ・人としての倫理観を高めることができる。	・大津の教員としての誇りと情熱を持ち、温かいまなざしで児童生徒の成長を見守ることができる。 ・人としての倫理観とともに組織における倫理観を高めることができる。また、教育公務員としての自己の姿を振り返ることができる。		
					・教育公務員として法令を遵守し、使命感を持って、粘り強く教職を務めることができる。	・教育公務員としてその責任の重さを自覚し、法令遵守の大切さを若手教員に助言することができる。	・教育公務員として法令を遵守する気運をつくり、誠実に職務を遂行する風土を醸成することができる。
	社会全体で子どもを育てます	家庭・地域学校が連携し「地域全体が学びの場」となるような変革意欲のある教員	保護者と対話し協働する力 「保護者との信頼関係の構築」 「保護者との連携・協働」	・保護者とともに児童生徒を育てていくことの意義を理解し、礼儀を踏まえて信頼関係を構築しようとしている。	・保護者とともに児童生徒を育てていくという視点に立って、お互いの信頼関係を築くことができる。	・保護者と教員の連携とともに、保護者同士の連携も視野に入れ、互いに支えあう意識や積極的な信頼関係を構築することができる。	・保護者と学校等の現状や課題を共有化するため、保護者等とのネットワークを組織して協働する場を企画・運営することができる。
					・保護者と学校生活での現状と課題を共有化するため、きめ細かな連携を図ることができる。また、継続的に情報を発信したり、懇談会で教育活動の成果や課題について説明することができる。		・保護者の関わりの重要性や家庭の教育力向上を啓発する取り組みを推進することができる。
			地域・関係機関と熟議し協働する力 「地域・関係機関との信頼関係の構築」 「地域・関係機関との連携・協働」	・地域・関係機関とともに児童生徒を育てていくことの意義を理解し、礼節を大切に地域から学びながら、信頼関係を構築している。	・地域の特色や地域団体の活動、関係機関について知り、活動に参加し関係を構築しようとすることができる。	・地域の人々とともに児童生徒を育てていくという視点に立ち、関係機関との効果的な連携や分担により、課題に対して組織的に協働することができる。 ・子どもが保幼小中と地域社会で学び育っていく環境の充実のため、地域の人々や関係機関と、学校の現状や課題の連携を推進することができる。	・地域の次代を担う子どもの育ちを支えるため、コミュニティースクールの推進を図り、地域・関係機関の人々と熟議することができる。 ・学校の教育活動が地域社会での育ちへとつながるよう、学校と地域との関係構築を主導することができる。
	共に生きる地域づくりのための社会教育を推進します	共に生きる地域づくりのための社会教育を推進し、大津に誇りを持つ教員	自主的に学び続ける姿勢 「自己研鑽」 「探究力」	・自主的に学び続ける姿勢の大切さを理解し、常に成長しようとする姿勢を持っている。 ・教科等の専門性を磨き続けようとする姿勢を持っている。	・教職生活全体を通じて、常に自己のよさや、課題を明確にしながら指導力を向上させるため、新たなことに取り組むなど自己研鑽に励むことができる。		
					・ステージ研修やOJT研修で、教科指導力を磨き、探究し続けることができる。	・教科等領域別研究会などの自主的な研修に積極的に参加して、教科等の専門性を磨き、探究し続けることができる。	・若手教員の育成を通して、教科等の専門性を磨き、探究し続けることができる。
			豊かな人間性 「社会性」「磨かれた感性」 「率先垂範」「温かさと厳しさ」 「人権感覚」	・言葉遣いやマナーなど、社会人として礼儀正しい態度で人と接することができる。 ・様々な活動を通して、豊かな人間性・社会性を高めようと努力をしている。	・豊かな人間性や社会性、人権感覚といった教員に求められる総合的な人間力を高めることができる。		
					・児童生徒の率先垂範となり、自らの感性を日々磨き続けることができる。		・教員の感性を日々磨き続けるような職場風土の醸成に努めることができる。
			コミュニケーション力 「公平で受容的な態度」 「良好な人間関係の構築」 「協働」	・児童生徒の心に寄り添い、良好な人間関係を築くためのコミュニケーションカを身につけている。	・同僚との日常的なコミュニケーションを大切にし、協働して教育活動を行うことができる。	・信頼される先輩教員としての言動や姿勢を示し、若手教員育成のためのOJT活動に積極的に取り組むことができる。	・同僚の持ち味や強みを引き出し、調整力を発揮しながら、よりよい組織づくりを構築し、学校の諸課題に対応することができる。
				・管理職や先輩教員からのアドバイスや意見を素直な姿勢で受け止め、実践に活かそうとしている。			
			ワークライフバランス 「多様な価値観、生き方、ライフスタイルの受容」 「時間制約を前提とした仕事管理・働き方」	・生活と仕事の調和・調整のとれた見通しを持つことの重要性を理解している。 ・校務を処理する際には、見通しを持って、計画的に進めることの重要性を理解している。	・仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域においても、壮年期、中高年期といった人生の各段階に応じた多様な生き方が選択・実現できる。		
					・校務を処理する際には、見通しを持って、計画的に進めることができる。	・校務を処理する際には、学年部や各部会等の動きを見通し、目的や意義を考えた上で計画的に進めることができる。	・校務を処理する際には、学校組織全体の動きを見通し、目的や意義を理解した上で計画的に進めることができる。
			地域づくりを担う人材の育成 「郷土愛」 「大津市民憲章」	・大津の教員として、その歴史と伝統を児童生徒に継承する学習機会を充実させるとともに、その未来を見据え、将来を担う大津人を育成するという強い使命感と責任感を自覚し、誇りと情熱を持って教育活動に取り組むことができる。			

令和4年作成